

令和7年度

事業報告

自：令和 7 年 4 月 1 日

至：令和 8 年 3 月 31 日

社会福祉法人かほく市社会福祉協議会

1. 会務・組織の運営

(1) 組織運営・職員体制の強化

1) 理事会・評議員会の開催

① 理事会

- ・ 6月 5日 (木) 第1回理事会
- ・ 6月26日 (木) 第2回理事会
- ・ 12月18日 (木) 第3回理事会
- ・ 3月19日 (木) 第4回理事会

② 評議員会

- ・ 6月26日 (木) 第1回評議員会 (定時評議員会)
- ・ 12月25日 (木) 第2回評議員会
- ・ 3月26日 (木) 第3回評議員会

2) 評議員選任・解任委員会の開催

- ・ 6月12日 (木) 第1回委員会
- ・ 2月10日 (火) 第2回委員会

3) 事業等・会計監査の実施

- ・ 5月29日 (木) 事業等監査会
- ・ 11月21日 (金) 事業等中間監査会

4) 各種研修会等への参加による役職員の資質及び知識の向上

県社会福祉協議会等が主催する研修会及び職能団体等が主催する勉強会等に積極的に参加した。

5) リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備

- ① 社会福祉協議会経営基盤強化研修会 1月 7日 (水)
- ② 身体拘束・虐待防止委員会 11月 7日 (金)
- ③ 男女共同参画の推進

男女がともに生き生きと働くことができる職場環境づくりと、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）を推進、啓発を図った。

(2) 社協発展・強化計画の策定

取り組むべき重点課題を定め、それらを計画的に取り組めるよう具体的方法を定める中期計画を策定。

1) 策定委員会の開催

・ 第1回策定委員会

- 開催日 4月25日 (金)
- 場 所 七塚健康福祉センター
- 出席者 7名
- 内 容 発展・強化計画(案)に関する協議等

・ 第2回策定委員会

- 開催日 5月30日 (金)

場 所 七塚健康福祉センター

出席者 6 名

内 容 発展・強化計画(案)に関する協議等

2) 社協発展・強化計画の策定

策 定 5 月 30 日

計画期間 令和 7～12 年 (6 年間)

(3) 福祉サービスに関する苦情解決体制の整備

福祉サービスに関する苦情に対して適切な解決を図るための体制を整備し、円滑な運営を図った。

・受付件数 0 件

・苦情解決第三者委員会開催 1 回 5 月 20 日 (火)

(4) 関係機関との連携強化

1) 各種会議・協議会への参画

① 高齢者関係

- ・かほく市介護保険運営協議会
- ・かほく市地域包括支援センター運営協議会
- ・かほく市地域密着型サービス運営協議会
- ・かほく市地域ケア推進会議

② 障がい者関係

- ・かほく市地域自立支援協議会

③ 虐待関係

- ・かほく市高齢者及び障害者虐待防止協議会

④ 子育て関係

- ・かほく市子ども・子育て会議

⑤ 自殺対策関係

- ・かほく市自殺対策推進委員会

⑥ 災害関係

- ・令和 6 年能登半島地震検証委員会

2. 地域福祉の推進及び充実

(1) 地域福祉に係る活動・事業の推進及び充実

1) 第 21 回かほく市社会福祉大会の開催

開催日 10 月 30 日 (木)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 135 名

内 容 式 典 会長表彰 42 名・1 団体

記念講演 「福祉とは 近きにありて おこのうもの」

講師 金城大学 人間社会科学部 子ども教育保育学科
教授 内 慶 瑞 氏

2) 地域福祉組織の推進

地域住民が、生活課題に対して関係団体・機関が協力・協働しながら、主体的に解決に取り組めるよう福祉活動を推進する組織の設置を進める。

・先進地主催の研修参加

役職員が、白山市社協主催の研修会（地域共生社会推進フォーラム）に参加。

実施日 1月17日（土）

場 所 鶴来文化会館クレイン

参加者 役職員 11 名

内 容 地域福祉組織（地区社協）の活動紹介等

その他 閉会后、白山市社協役職員、パネリストとの意見交換を実施

3) 社会福祉法人連絡会の開催

① 第1回委員会

開催日 2月3日（火）

場 所 七塚健康福祉センター

出席者 11 名

内 容 中学校等に対する福祉教育プログラムの検討に係る進捗状況の報告
令和6年能登半島地震に係る意見交換 等

② 小中学校等に対する福祉教育プログラム検討会

市内社会福祉法人施設・事業所職員が、3 中学校ジュニアボランティアサークルのミーティングの場で、施設・事業所の紹介や利用者である当事者の説明を通じて、福祉の理解を深め、関心を深める機会とした。

実施日	参加法人	説明内容	説明先サークル
7月9日（水）	社会福祉法人眉丈会	高齢／障がい	myan（河北台中）
7月16日（水）	社会福祉法人四恩会	障がい	助け隊（宇ノ気中）
7月16日（水）	社会福祉法人相生会	高齢	助け隊（宇ノ気中）
7月23日（水）	社会福祉法人芙蓉会	高齢	絆（高松中）
11月26日（水）	社会福祉法人かほく会	児童	助け隊（宇ノ気中）

4) 生活支援体制整備事業の実施（市受託事業）

① 生活支援コーディネーターの配置

生活支援コーディネーター（第1層、第2層兼務）

② 高齢者生活支援ネットワーク協議会（協議体）の実施

開催日 3月30日（月）

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 6 名

内 容 制度に関する共通理解及び地域課題に関する意見交換

5) 地域のお茶の間活動への支援

① 地域のお茶の間活動推進講座

- ・地域をつながりづくりヒント講座

開催日 3月17日(火)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 49名

内 容 実践報告 「地域の活動実践者から学ぶ」

報 告 者 ちいママ喫茶おはようさん(内高松) 森田 紀代美 氏

木津えびすの会(木津) 元女 貴久乃 氏

本町イドバタ元気倶楽部(宇野気) 中本 尚美 氏

講 義 100年時代を生き抜く「心地のいい居場所」のつくり方

講師 NPO ツナガル地域推進ラボ 代表 米田 洋 氏

② 地域のお茶の間活動支援事業(助成事業)

- ・助成件数 17件 230,000円

[内訳]

種 別	件数	助成額
設立・運営支援助成	3件	90,000円
活動支援助成	14件	140,000円

6) 地域づくりに対する相談対応・支援

- ・相談件数 7件

[内訳]

区 分	件数
地域のお茶の間活動関連	1件
子ども食堂関連	4件
市民活動グループ・団体関連	1件
その他	1件

- ・相談対応回数 22回

7) 福祉交流事業

① 障がい者交流スポーツ大会

開催日 9月18日(木)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 38名(福祉団体 1団体 7名、福祉事業所 4事業所 31名)

内 容 スクエアボッチャ・ターゲットボッチャ

協力 石川県障害者スポーツ協会

② 聴覚障害者等を対象とした生活教室

ア. 生活教室「ボッチャ交流会」

開催日 8月13日(木)

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 23 名

内 容 聴覚障害者と手話学習者を対象としたボッチャ交流会を実施

8) 福祉用具等の貸出

① 用具貸出件数 112 件 37 用具

[内訳]

区 分	用具種別	貸出件数
学習関連	2 用具	3 件
レクリエーション関連	10 用具	58 件
娯楽関連	18 用具	32 件
機器関連	6 用具	17 件
その他	1 用具	2 件

② 車いす貸出件数 94 件

(2) 共同募金配分金の活用

1) 各種福祉団体等への助成

・福祉団体 5 団体 400,000 円

2) 歳末見舞金の贈呈

・施設・病院利用者 415 名 2,075,000 円

・在宅対象世帯 169 件 845,000 円

3) 福祉施設利用者のためのレクリエーション用具贈呈事業

・対象事業所 市内 32 事業所

・贈呈実績 市内 28 事業所 (4 事業所申請辞退)

・内 容 30,000 円を上限としてレクリエーション用具を贈呈

4) 地域のニーズに応じた事業の展開

① 高齢者世帯訪問事業

歳末の時期に合わせて、民生委員が協力のもと、高齢者世帯へ訪問し日常用品を渡すことで見守り活動の一助とした。

・訪問世帯 1,100 世帯

3. 福祉教育とボランティア活動の推進

(1) 福祉教育の推進

1) 福祉教育の機会の提供

① 小中学校における福祉教育の提案、講師調整等

ア. 小学校

・大海小学校

実施日	内 容	対象学年
11 月 6 日 (木)	車イスの生活	3・4 年生
2 月 24 日 (火)	避難所運営ゲーム HUG	6 年生

・高松小学校

実施日	内 容	対象学年
7 月 11 日 (金)	車イスの上から見たもの	4 年生
9 月 26 日 (金)	耳の不自由な人の立場から	
10 月 6 日 (月)	目の不自由な人の立場から	
10 月 21 日 (火)	車イスバスケットボール体験	
11 月 25 日 (火)	介助犬との暮らし	
2 月 2 日 (月)	ボッチャ体験	

・七塚小学校

実施日	内 容	対象学年
6 月 10 日 (火)	車イスバスケットボール体験	4 年生
6 月 17 日 (火)	ブラインドサッカー体験	
11 月 11 日 (火)	目の不自由な人の立場から	
11 月 21 日 (金)	耳の不自由な人の立場から	

・外日角小学校

実施日	内 容	対象学年
9 月 16 日 (火)	目の不自由な人の立場から	4 年生
10 月 14 日 (火)	車イスの上から見たもの	
11 月 14 日 (金)	耳の不自由な人の立場から	

・金津小学校

実施日	内 容	対象学年
12 月 1 日 (月)	耳の不自由な人の立場から	5 年生
12 月 15 日 (月)	車イスバスケ体験	5 年生
12 月 16 日 (火)	車イスバスケ体験	4 年生
2 月 27 日 (金)	ネオホッケー体験	5 年生

・宇ノ気小学校

実施日	内 容	対象学年
-----	-----	------

6月26日(木)	目の不自由な人の立場から	4年生
9月17日(水)	車イスの生活	
10月3日(金)	耳の不自由な人の立場から	

イ. 中学校

・高松中学校

実施日	内 容	対象学年
6月24日(火)	地域防災学習 避難所運営ゲーム HUG	1年生

・河北台中学校

実施日	内 容	対象学年
5月23日(金)	地域防災学習 避難所運営ゲーム HUG	1年生

② 地域住民を対象とした福祉意識向上のための講座

ア. 親子料理教室

開催日 3月7日(土)
 場 所 社会福祉法人四恩会 ライフクリエートかほく
 参加者 6名(親子 3組)
 内 容 パンづくり
 モルック体験
 事業所の説明・見学
 指導・説明 社会福祉法人四恩会 ライフクリエートかほく
 職員3名、利用者2名

2) 青少年・学生ボランティアの育成

① ジュニアボランティア体験事業(小学生)

読み聞かせボランティア体験事業「学童おはなし会」

開催日 毎月第4水曜日、7月29日(火)、8月1日(金)
 場 所 宇ノ気学童保育クラブ(計12回)
 南部学童保育クラブ(計12回)
 大海学童保育クラブ(1回)
 外日角第1・2学童保育クラブ、外日角3・4学童保育クラブ(1回)
 内 容 「おはなし円グループ」指導の下、読み聞かせ体験

② ジュニアボランティアサークル(中学生)

ボランティア活動をととして地域とのつながりを深め、中学生自身が主体となった社会参加を推進し、思いやりのこころを育むことを目的に活動。

・ジュニアボランティアサークル絆(高松中学校)

メンバー数 14名
 ミーティング 11回(毎月1回)
 活動回数 35回
 内 容 地域のお茶の間活動(内高松)での活動、高松学童保育クラ

ブでの活動、猫の会での活動、子ども会高松支部イベント補助、ことぶき園夏祭り補助、フライングディスク大会補助、防災マップ作り等

・ジュニアボランティアサークル myan[みゃん]（河北台中学校）

メンバー数 25 名

ミーティング 10 回（毎月 1 回）

活動回数 46 回

内 容 外日角学童保育クラブでの活動、やまんばでの活動、こども食堂での活動、ケアハウス海青夏祭り補助、フライングディスク大会補助、防災マップ作り 等

・ジュニアボランティアサークル助け隊（宇ノ気中学校）

メンバー数 38 名

ミーティング 11 回（毎月 1 回）

活動回数 38 回

内 容 宇ノ気第 1・2 学童保育クラブ及び宇ノ気南部学童保育クラブでの活動、フライングディスク大会補助、あいおい夏祭り補助、防災マップ作り 等

③ 高校生ボランティアサークル

高校生がボランティア活動を通じて地域とつながる機会を持つことで、自身の住んでいる地域に目を向け、地域課題に気づき解決を試みる意識・行動を醸成することを目的とした。

・メンバー数 9 名

・ミーティング 2 回

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 活動計画、活動ふり返り 等

・活動回数 13 回

[内訳]

区 分	回数
スポーツイベント補助	2 回
こども食堂	1 回
学童保育	1 回
かほく猫の会	1 回
ボランティア交流広場	1 回
PR 活動（SNS での発信）	7 回

④ 学生ボランティアサークル

学生が主体的におこなう社会貢献活動に対して必要な支援をおこなう

・メンバー数 0 名

(2) ボランティア活動の推進

1) ボランティア活動の基盤整備、コーディネート機能の強化

① ボランティアのコーディネート

- ・登録数 団体 48 団体 個人 5 名
- ・相談、調整

[内訳]

区 分	相 談	コーディネート
ボランティア希望	7 件	3 件
ボランティア依頼	19 件	7 件
そ の 他	12 件	—
合 計	38 件	10 件

② ボランティア活動保険の加入促進

ア. ボランティア活動保険加入等状況

区 分	加入数	保険金請求
ボランティア活動保険	871 名	0 件
ボランティア行事用保険	14 件	0 件

イ. 助成金請求事務

- ・ボランティア活動保険 164,400 円

③ サポートボランティアのコーディネート

各種養成講座等を受講し、当事者に寄り添ったより専門的な活動を行うボランティアの登録、相談、調整。

お話し相手ボランティア

- ・登録者 15 名
- ・相談、調整

区 分	件数
相談	8 件
コーディネート	3 件

- ・活動先 7 件

区 分	件数	回数
個人宅訪問	5 件	45 回
施設訪問	2 件	72 回

2) ボランティア連絡協議会の運営支援

① かほく市ボランティア連絡協議会の運営支援

- ・加盟数 17 団体
- ・総 会

開催日 5 月 10 日 (土)

場 所 七塚健康福祉センター
参加者 41 名
内 容 事業報告及び事業計画

・正副会長会議

開催回数 1 回

・研修会

開催日 5 月 10 日（土）

参加者 41 名

内 容 ボランティアといふ、生き方

② ボランティア交流広場の共催

ア. 第 16 回ボランティア交流広場～つなごうボランティア広げようまちづくり～

開催日 12 月 6 日（土）

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 91 名（市内ボランティア団体会員及び中学生、高校生、大学生）

内 容 ボランティア活動紹介（6 団体・グループ）
情報交換会

テーマ 「～楽しんでますか？ボランティア活動～」

合唱・手話 「故郷（ふるさと）」（全員参加）

イ. 実行委員会

・開催回数 3 回

・実行委員 6 名（ボランティア連絡協議会理事）

③ 河北地域ボランティア連絡会への参画・運営協力

ア. 総会・役員会

・開催回数 2 回

イ. 交流会

開催日 11 月 29 日（土）

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 講義 「ボランティア活動の基本

～傾聴のコツを学ぼう～」

講師 ピアサポートはくさん 林田 雅輝 氏

3) 情報提供

① 民間助成団体による助成情報の周知・申請手続きの協力

種 別	周知	申請	決定
石川県社協ボランティア活動機器・備品等助成	17 件	0 件	0 件
北國愛のほほえみ基金	6 件	0 件	0 件
公益財団法人大和証券財団ボランティア活動助成	17 件	0 件	0 件
公益社団法人みずほ教育福祉財団 ボランティア活動資金助成	17 件	0 件	0 件

(3) ボランティア養成事業の開催

1) ニーズに対応した各種養成講座等の開催

①お話し相手ボランティア養成講座

受講者 3名

内 容

- ・第1回 開催日 7月2日(水)
場 所 七塚健康福祉センター
内 容 講義・演習 「さまざまなコミュニケーションについて
～聴き上手になるための7つのポイント～」
講師 石川県立看護大学 名誉教授 武山 雅志 氏
- ・第2回 開催日 7月9日(水)
場 所 七塚健康福祉センター
内 容 講義 「認知症高齢者の理解と支援について」
講師 社会福祉法人芙蓉会 山口 和也 氏
- ・第3回 開催日 7月16日(水)
場 所 七塚健康福祉センター
内 容 講義・演習 「良い聴き手になるために～傾聴の基本～」
講師 こころの支援員 坂尻 他津子 氏

② お話し相手ボランティア連絡会の開催

お話し相手ボランティア活動者が、情報交換、意見交換を通じて各々のスキルアップにつなげる場として開催

- ・開催回数 5回
- ・登 録 者 15名

(4) 助成事業

1) 児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進・活動助成

- ・助成実績 市内小学校 6校 308,000円
市内中学校 3校 192,000円

2) ボランティア団体等への活動支援及び助成

- ・助成実績 ボランティア団体 4団体 50,000円

(5) 収集活動への協力

1) プルタブ

寄贈量 10kg

内 容 リサイクル業者で換金し積立

2) 使用済みインクカートリッジ

回収ボックス設置場所 5ヵ所

内 容 県社会福祉協議会ボランティア活動基金への協力

3) 使用済み切手・ベルマーク

内 容 市内収集ボランティアグループへ寄贈

4. 総合的な相談機能・支援体制の充実

(1) 総合相談機能の充実

1) 福祉なんでも相談の実施

・件数 40件

[内訳] ※ 初回及び匿名の相談受付件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	4件	9件	6件	4件	3件	3件	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1件	3件	3件	1件	1件	2件	40件

(2) 支援体制の充実

1) 地域見守りネットワークの強化

地域の見守り活動を担う民生委員児童委員や地域福祉推進員で構成する地域福祉推進チームとの連携を強化し、ネットワークの充実を図った。

① 地域福祉推進チーム連絡会への支援

・支援回数 7回

② 地域福祉推進員活動支援

・地域福祉推進員数 207名 (R8.3.31現在)

③ つながり仕掛隊の派遣

自治会や自主防災会が開催する防災・減災活動等へ、社協職員を派遣し地域の防災力の向上とつながりづくりをすすめた。

・宇野気区

開催日 7月13日(日)

場 所 宇野気区公民館

内 容 災害ボランティアセンターの理解

・学園台自治会

開催日 8月11日(祝)

場 所 学園台自治会館

内 容 HUG～避難所運営ゲーム～

・かほく市手をつなぐ育成会

開催日 10月18日(土)

場 所 七塚健康福祉センター

内 容 災害ボランティアセンターの理解

5. 生活困窮者等に対する自立支援

(1) 生活困窮者自立支援制度に係る各事業の受託

1) 自立相談支援事業（くらし再建支援センターかほく）の運営（市受託事業）

- ・相談受付件数 25 件
 うち、利用申込(関係機関との情報共有同意含む) 25 件
- ・支援調整会議
 開催回数 3 回
 内 容 プラン策定件数 1 件（再プラン含む）
 プラン評価件数 3 件
- ・相談支援継続件数 176 件（R8.3.31 現在）

2) 就労準備支援事業の運営（市受託事業）

就労に向けた社会的自立のための準備段階として、生活リズムの矯正や社会性の構築を目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における就労準備支援事業と一体的に実施。

- ・相談受付者数 1 名
- ・就労準備支援プログラム実施者数 1 名
 うち、新規申込者数 0 名
- ・就労準備支援プログラム作成件数 2 件
- ・プログラム実施回数 70 件
 〔内訳〕 日常生活自立支援 70 件
 社会生活自立支援 0 件
 就労自立支援 0 件

3) 家計改善支援事業の運営（市受託事業）

家計に課題を抱える相談者が自身で管理する力を高め、生活が再生されることを目的として生活困窮者等を対象に実施。また、生活保護制度における家計改善支援事業と一体的に実施。

- ・相談受付者数 5 名
- ・家計再生プラン実施者数 2 名
 うち、新規申込者数 0 名
- ・家計再生プラン作成件数 1 件
- ・プランによる支援実施回数 52 件

(2) 資金貸付事業の実施

1) 生活福祉資金（県社会福祉協議会受託事業）

- ・相談件数 25 件
- ・申請件数 0 件

〔内訳〕

資金の種類	R7 受付		総額 (R8. 3. 31 現在)	
	件数	貸付金額	貸付元金	件数
総合支援資金	0 件	0 円	6,689,109 円	14 件
福祉資金	0 件	0 円	1,295,000 円	8 件
教育支援資金	0 件	0 円	5,649,000 円	9 件
離職者支援資金	総合支援資金へ移行		2,400,000 円	1 件

2) 新型コロナウイルス感染症の影響に係る生活福祉資金（特例貸付）借受人等への相談支援（県社会福祉協議会受託事業）

- ・相談支援件数 109 件
- ・猶予申請件数 0 件

3) たすけあい金庫

- ・年度末金庫総額 6,425,057 円（R6 末 6,465,057 円-徴収不能額 40,000 円）

	R7 受付		未償還額 (R8. 3. 31 現在)		
	件数	貸付金額	貸付元金	残 高	件数
当該年度分	3 件	90,000 円	0 円	0 円	0 件
前年度以前分			120,000 円	79,000 円	4 件

(3) 生活困窮者一時支援事業

日常生活が経済的にひっ迫しており緊急の支援を要する住民に対して、公的扶助等による安定した生活を確保するまでの空白期間を一時的に支援する。

件 数 14 件（実人数 27 名）
内 容 約 3 日分の非常食等の提供

6. 権利擁護事業の推進

(1) 成年後見制度利用促進支援事業業務（市受託事業）

1) 相談機能

アセスメント、本人・家族等のニーズ見極め、支援方針の検討、他制度等の活用、本人申立・親族申立・市長申立の検討、申立て支援など

- ・相談対応回数 131 回（実人数 37 名）

区 分	件数	区 分	件数
市役所	19 件	本人・親族	71 件
福祉専門職	20 件	医療機関	8 件
法律専門職	7 件	その他	6 件

・相談内容

日常生活自立支援制度 53 件、成年後見制度 38 件、その他 40 件

2) 成年後見利用促進機能

- ① 支援体制検討会議（定例会）の開催 12 回
- ② 受任者調整会議の開催 0 回
- ③ 家庭裁判所との連携（アドバイザー） 1 回

3) 広報機能

パンフレット作成・配布 107 件
出前講座の開催 1 回

4) 後見人支援機能

後見人等のバックアップ体制としての支援 1 回

5) 成年後見制度利用促進協議会の開催

法律・福祉の専門職団体や、医療機関等と連携体制強化

開催数 1 回 10 月 22 日（水）

参加者 弁護士、司法書士、社会福祉士、医師、医療ソーシャルワーカー、
行政、社協、家庭裁判所書記官

(2) 権利擁護研修会の開催

地域に対して、広く権利擁護についての理解促進を図るため開催。

開催日 8 月 18 日（月）

場 所 七塚健康福祉センター

参加者 42 名

内 容 テーマ 1 「法的支援と生活支援のアプローチ」
テーマ 2 「法律専門職と福祉専門職の連携をめざして」
講師 弁護士 松本 亘市氏 司法書士 駒井 幹也氏
司法書士 山田 政樹氏 // 油野和浩氏
// 北井 万彦氏

(3) 福祉サービス利用支援事業（日常生活自立支援事業）の実施（県社会福祉協議会受託事業）

1) 実 績

	高齢者	知的障害	精神障害	計
前年度末契約者数 ①	7 名	9 名	18 名	34 名
新規契約者数 ②	1 名	0 名	2 名	3 名
解約者数 ③	2 名	0 名	0 名	2 名
当該年度末契約者数 ④=①+②-③	6 名	9 名	20 名	35 名
当該年度利用者数 ⑤=①+②	8 名	9 名	20 名	37 名
支援回数	228 回	281 回	496 回	1,005 回

2) 支援体制

- ・専門員 3名（生活支援員兼務）
- ・生活支援員 8名（社協職員 3名、その他 5名）

3) 支援体制の充実

① 専門員の研修及び会議への参加

ア. 基幹的社協専門員連絡会議（県社会福祉協議会主催）への参加 1回

② 生活支援員に対する研修の開催及び参加

ア. 生活支援員研修会（県社会福祉協議会主催）

開催日 3月12日（木）

参加者 5名

内 容 発達障害者への理解と関りについて

（4）法人後見事業の実施

1) 受任者数

- ・累計件数 8件
- ・受任状況

	後見	保佐	補助	計
前年度末受任件数 ①	2名	1名	0名	3名
新規受任件数 ②	0名	0名	0名	0名
終了件数 ③	0名	0名	0名	0名
当該年度末受任件数 ④＝①＋②－③	2名	1名	0名	3名
当該年度受任件数 ⑤＝①＋②	2名	1名	0名	3名

2) 支援体制

- ・専門員 3名
- ・後見支援員 3名 支援回数 170回

3) 法人後見運営委員会の開催

- ・第1回 開催日 9月5日（金）
出席者 6名
内 容 法人後見事業の状況報告 他

4) 成年後見事業担当者の資質向上

① 成年後見制度にかかる石川県連絡協議会

開催日 7月29日（火）

参加者 2名

内 容 講義「成年後見事件の現状等」他

② 令和7年度モデル事業実施自治体等連絡会

開催日 9月19日（金）、10月31日（金）

参加者 1名

- 内 容 地域の取組みの紹介と意見交換
- ③ 成年後見制度利用促進体制整備研修（応用研修）
- 開催日 11月7日（金）
- 参加者 1名
- 内 容 地域の取組みの紹介と意見交換
- ④ 成年後見業務に関する勉強会
- 開催日 5月8日（木）、11月25日（火）、3月18日（水）
- 参加者 市内の弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士、行政職員、
社協職員
- 内 容 事例による知識習得

7. 訪問介護事業、居宅介護支援事業の円滑な運営

（1）訪問介護事業

1）訪問介護事業の実施

① 介護保険法指定事業

ア. 訪問介護事業 405件

イ. かほく市介護予防・日常生活支援総合事業 92件

② 障害者総合支援法指定事業

ア. 居宅介護事業 122件

2）在宅福祉サービス事業の充実

① 母子サービス

ア. 産前産後安心ヘルプサービス事業（市受託事業） 2件

② 障害者サービス

ア. かほく市地域生活支援事業（市受託事業） 36件

〔内訳〕 移動支援事業（外出のための支援） 36件

3）訪問介護員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加

（2）居宅介護支援事業

1）居宅介護支援事業 1,380件

2）要支援、要介護認定調査受託事業 18件（県内15件、県外3件）

3）介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務受託事業 412件

4）介護支援専門員としての資質及び知識の向上、各種研修会等への参加

（3）福祉輸送事業

1）介護輸送 38回

2）ケア輸送 3回

8. 各種情報提供及び広報の充実

- (1) 広報誌「社協だより (No. 56～57)」の発行
 - ・時 期 4 月・12 月 (年 2 回発行)
 - ・発行部数 13,000 部 (1 回あたり)
- (2) ホームページの充実
 - ・更 新 随時
- (3) その他福祉情報の提供・啓発
 - ・各種事業案内等の随時発送

9. 令和 6 年能登半島地震における復旧・復興支援

- (1) かほく市災害ボランティアセンター運営 (市受託事業)
 - 設 置 日 令和 6 年 1 月 22 日 (月)
 - 開 所 日 令和 6 年 2 月 7 日 (水)
 - 閉 鎖 日 令和 7 年 12 月 31 日 (水)
 - ※ 閉鎖後は、市社会福祉協議会ボランティアセンターで対応。
 - 会 場 宇ノ気保健福祉センター
 - ※ 令和 6 年 6 月 10 日に七塚健康福祉センターへ会場移転
 - 依頼件数 10 件 (累計 187 件)
 - 活動件数 10 件 (累計 157 件)
 - 活動者数 延べ 124 名 (累計 1,375 名)
- (2) 被災者見守り・相談支援等事業の実施 (県受託事業)
 - 被災前とは大きく異なった環境に置かれる被災者が安心した日常生活を営めるよう、見守り支援や日常生活上の相談を行い、各専門相談機関へつなぐ等の支援ができるよう相談員を配置。
 - ・対象世帯 99 世帯 (R8.3.31 現在)
- (3) 令和 6 年能登半島地震に伴う避難者との交流活動支援助成事業
 - 令和 6 年能登半島地震の影響により住み慣れた地域を離れ生活する方に対して、その地域で孤立せず、安心して生活できるよう、自治会単位での交流活動に対して助成を実施。
 - ・助成金額 50,000 円 (1 自治会あたり)
 - ・助成自治会 5 自治会

(4) 生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付の実施（県社会福祉協議会受託事業）

- ・申請件数 2 件（うち、決定件数 2 件）
- ・申請終了 令和 7 年 9 月 30 日（火）

[内訳]

資金の種類	R7 受付		総額（R8.3.31 現在）	
	件数	貸付金額	貸付元金	件数
緊急小口資金	2 件	300,000 円	2,850,000 円	19 件

10. 各福祉団体への活動支援

- ・かほく市民生委員児童委員協議会
- ・高松地区民生委員児童委員協議会
- ・七塚地区民生委員児童委員協議会
- ・宇ノ気地区民生委員児童委員協議会
- ・かほく市赤十字奉仕団
- ・高松地区ボランティア友の会
- ・七塚地区ボランティア友の会
- ・宇ノ気地区ボランティア友の会
- ・かほく市老人クラブ連合会
- ・高松地区老人クラブ連合会
- ・七塚地区老人クラブ連合会
- ・宇ノ気地区老人クラブ連合会
- ・かほく市遺族会
- ・かほく市遺族会高松支部
- ・かほく市遺族会七塚支部
- ・かほく市遺族会宇ノ気支部
- ・かほく市身体障害者福祉協会
- ・かほく市脳卒中リハビリ友の会
- ・かほく市手をつなぐ育成会
- ・かほく市母子寡婦福祉会

11. 共同募金運動への協力

(1) 赤い羽根共同募金運動

- ・運動期間 10 月 1 日から 12 月 31 日まで
- ・募金実績額 2,082,912 円

(2) 歳末たすけあい運動

- ・運動期間 12 月 1 日から 12 月 31 日まで
- ・募金実績額 4,730,678 円

12. 会員会費制の充実

- ・一般会員 各世帯 2,648,100 円（全 55 区・町会）
- ・特別会員 89 名 89,000 円
- ・賛助会員 23 件 230,000 円